

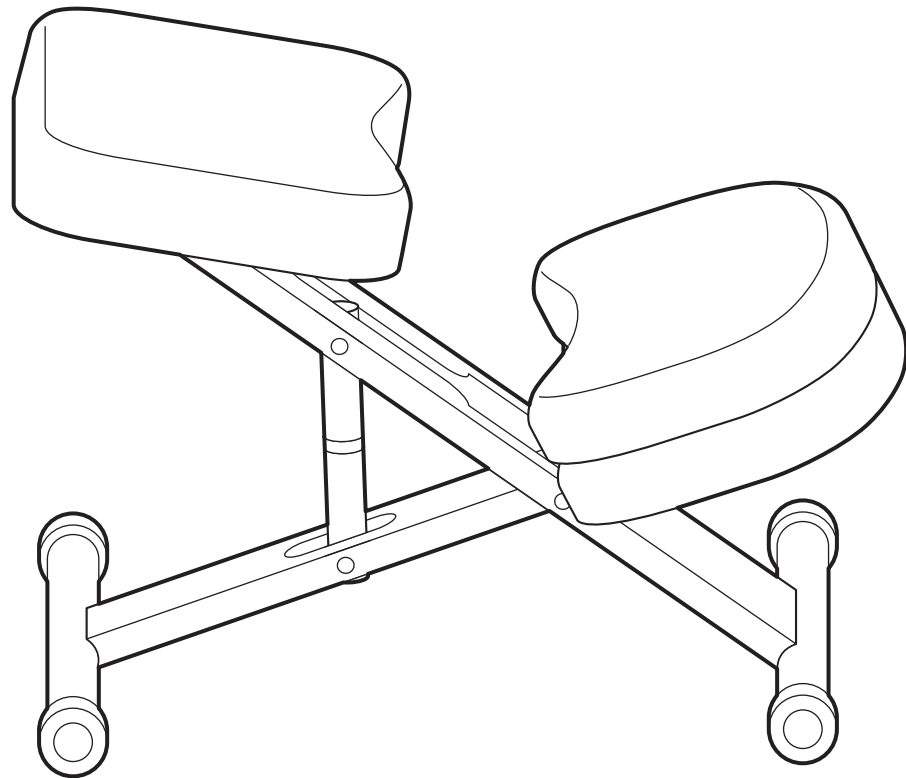
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

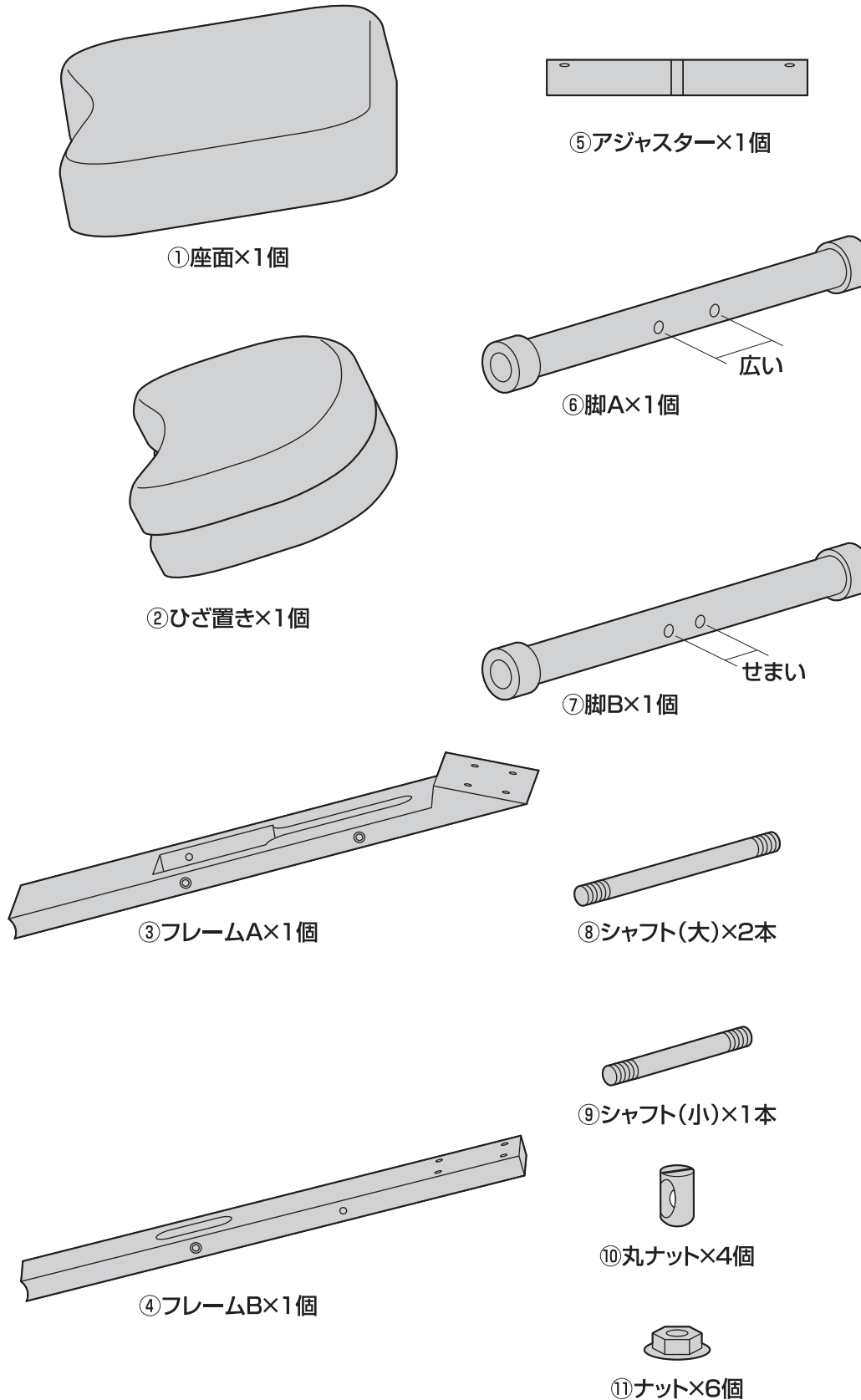
★用意していただくもの……
手袋(組立て時のケガ等を防ぐために着用することをお勧めします。)

完成図

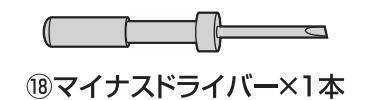
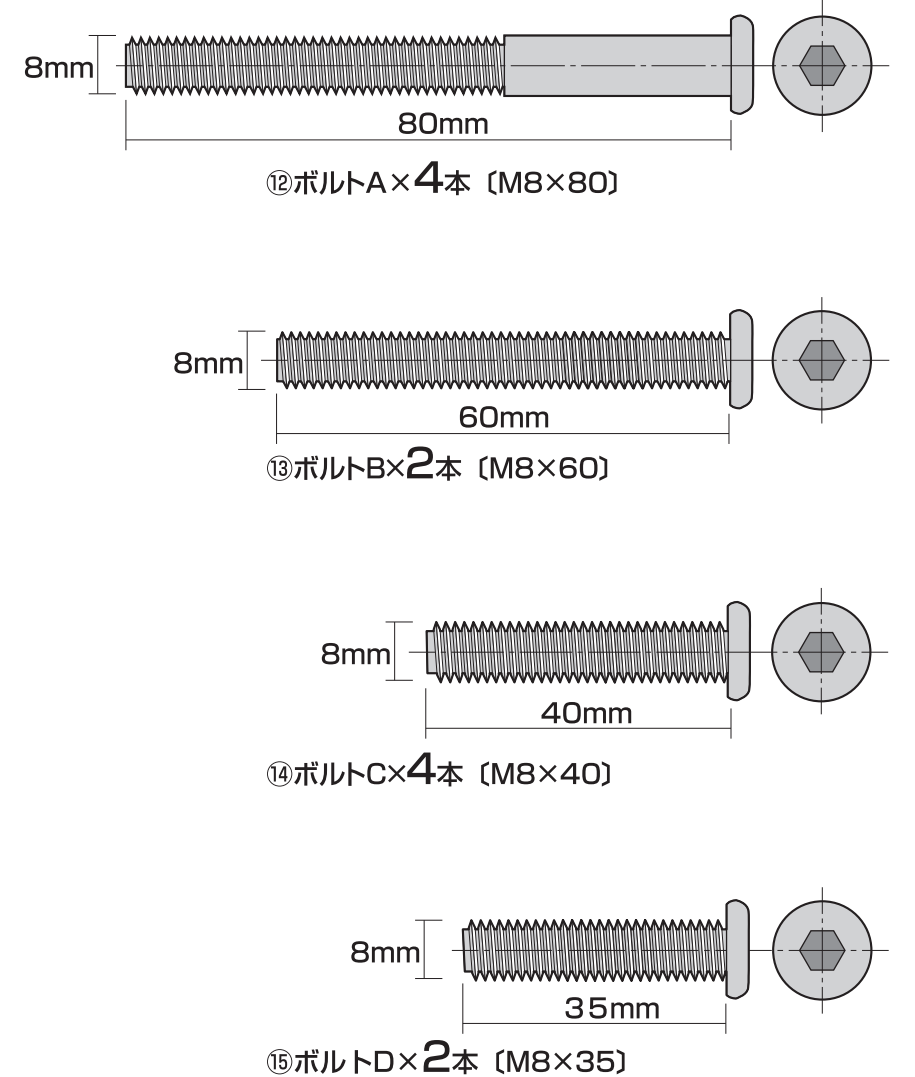


組立て部品

※部品の欠品や破損があった場合は、品番(150-SNCH045など)と
下記の部品番号(①~⑱)と部品名(ボルトなど)をお知らせください。



使用ボルト

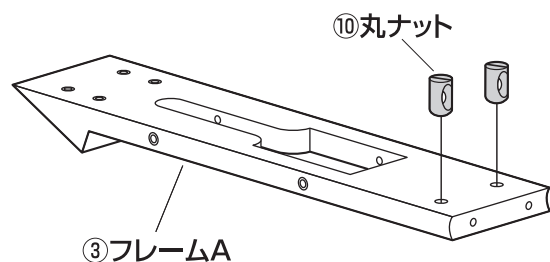


⚠ 注意 ⚠

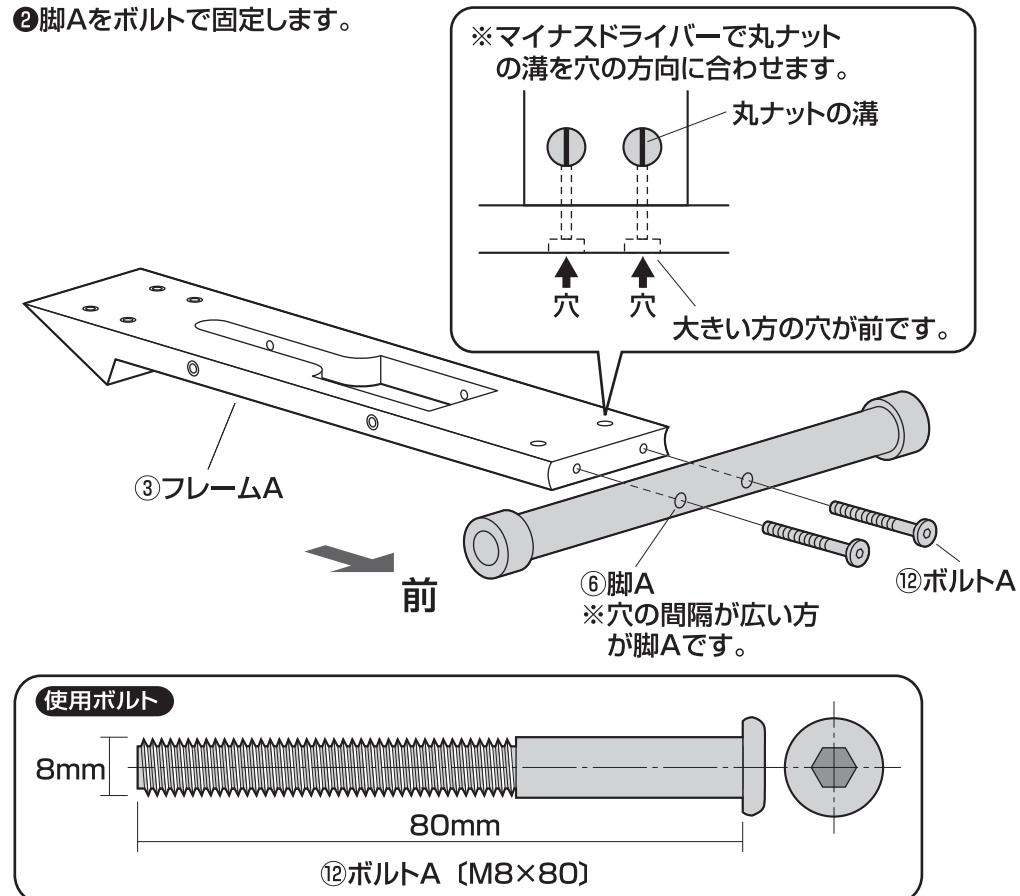
指などを挟まないように十分ご注意ください。
組立て時のケガ等を防ぐために、手袋の着用をおすすめします。

1 フレームAに脚Aを取付けます。

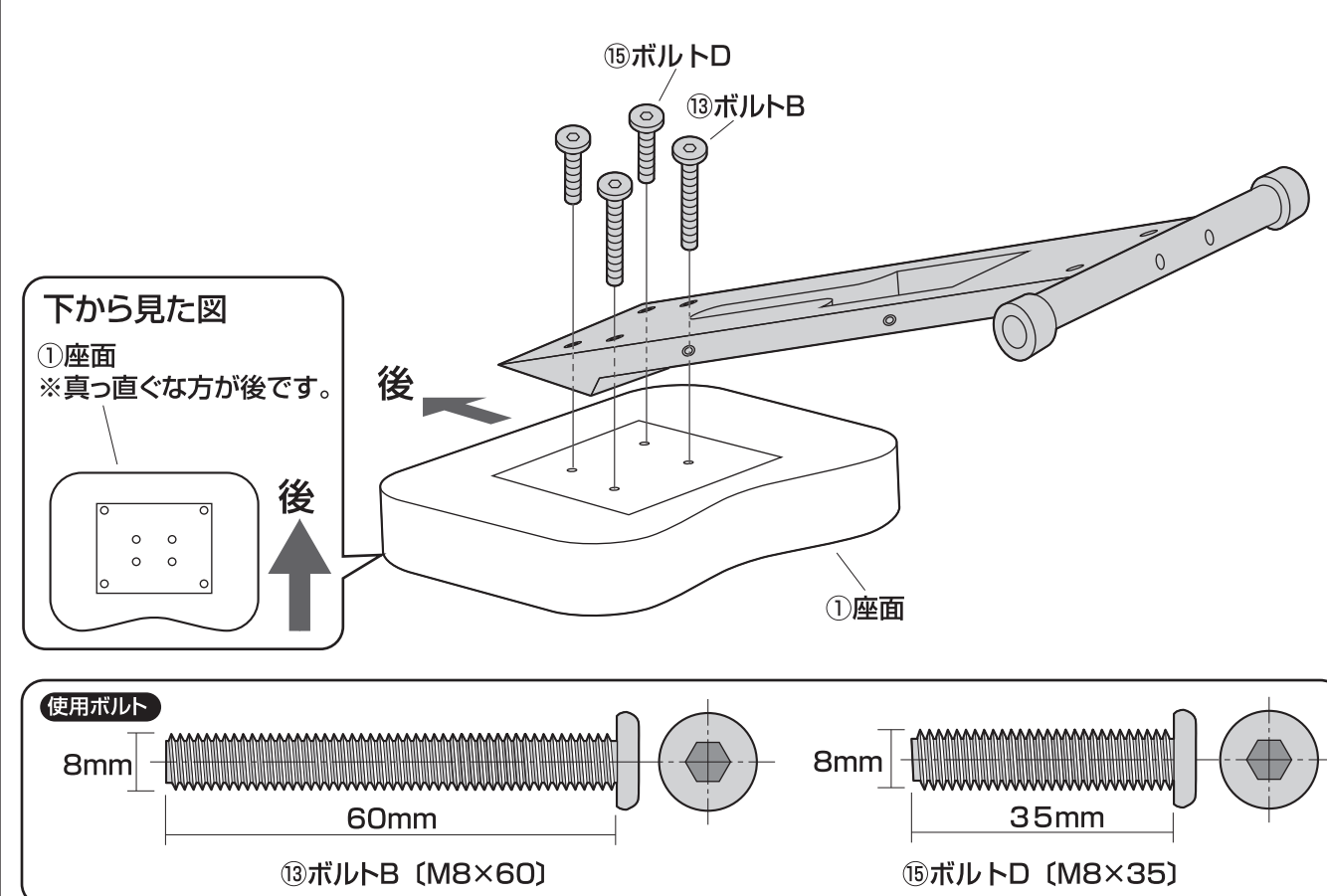
①丸ナットをフレームAに差し込みます。



②脚Aをボルトで固定します。

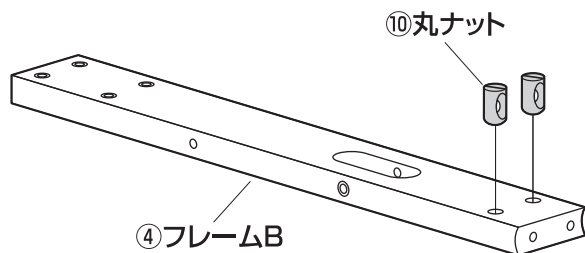


2 座面にフレームAを取付けます。

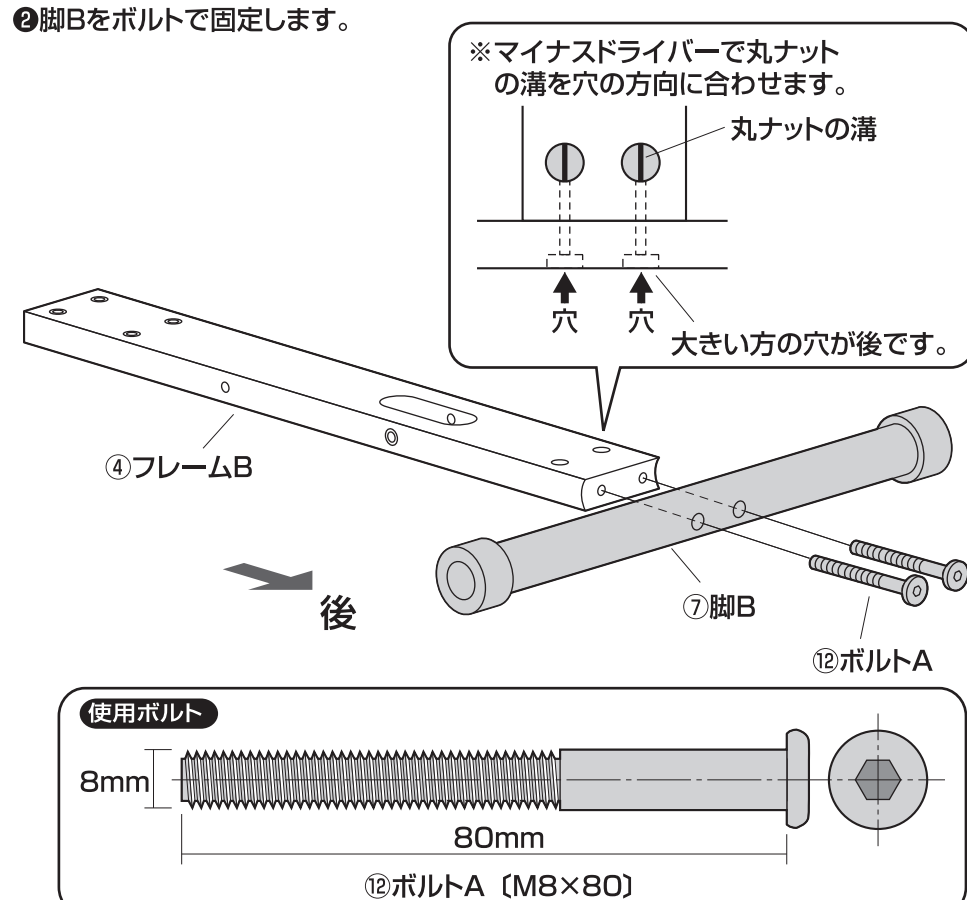


3 フレームBに脚Bを取付けます。

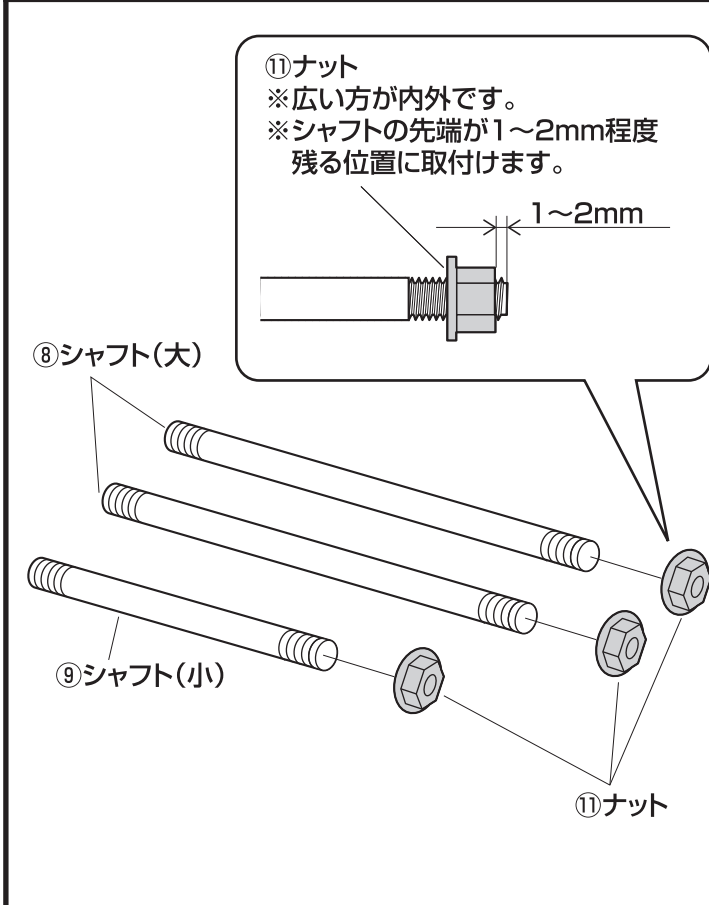
①丸ナットをフレームBに差し込みます。



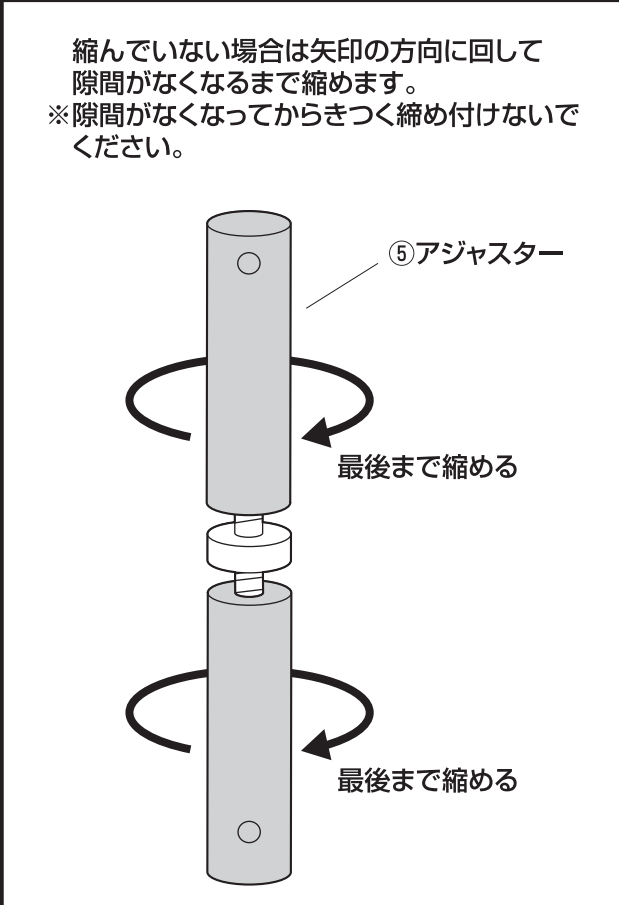
②脚Bをボルトで固定します。



4 シャフト (大) とシャフト (小) の片側にナットを取付けます。



5 アジャスターが最後まで縮んでいることを確認します。



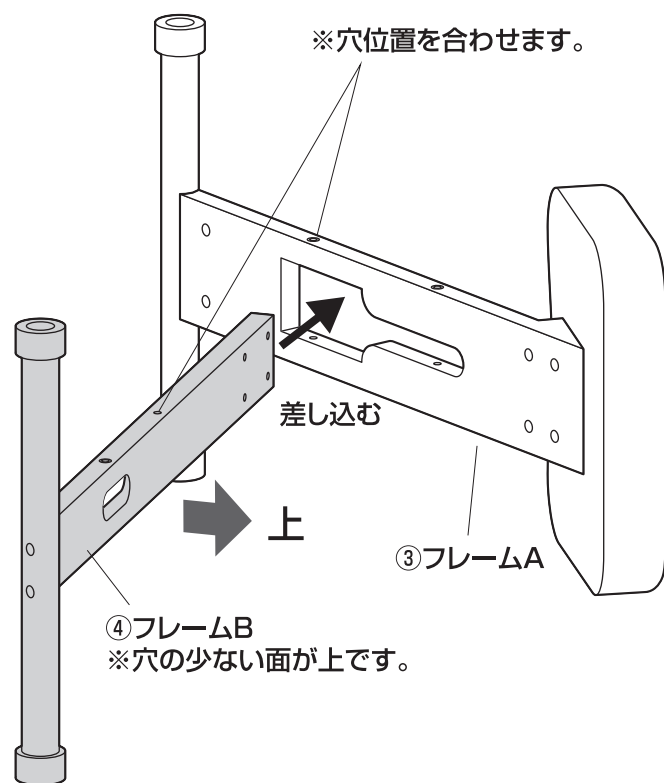
6 フレームAにフレームBを取付けます。



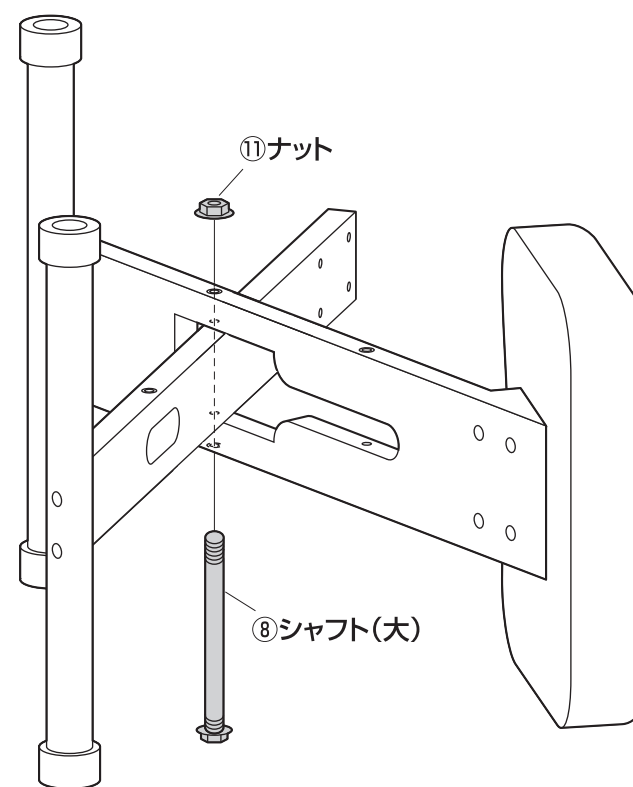
注意

この作業は、本製品を
横に寝かせた状態
で行います。
異なる向きで組み立てると
ケガの原因になります。

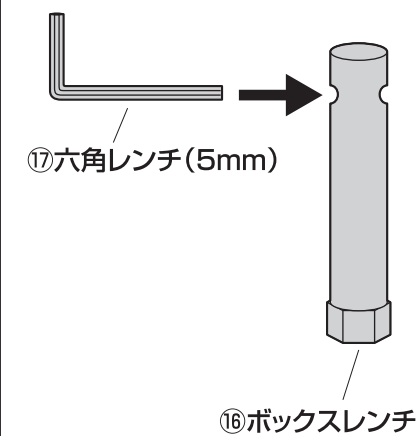
①フレームAにフレームBを差し込みます。



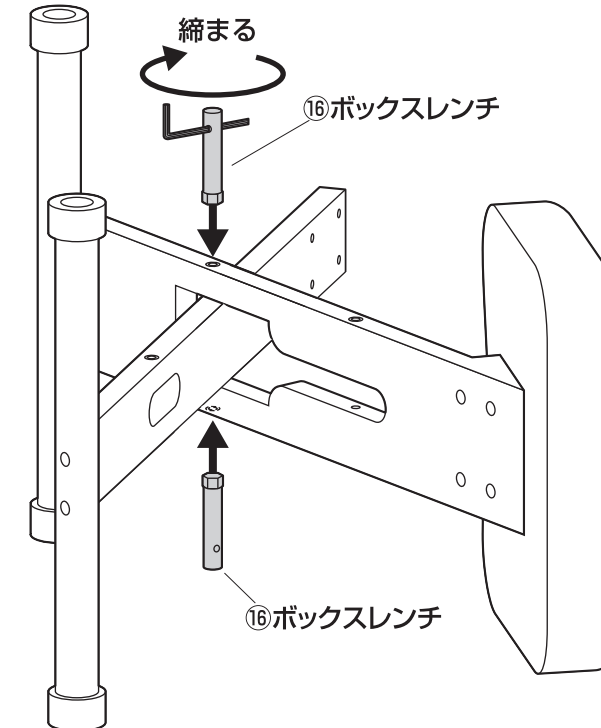
②シャフト(大)を取付けます。



③ボックスレンチに六角レンチ(5mm)を通します。



④ボックスレンチでナットを締め付けます。



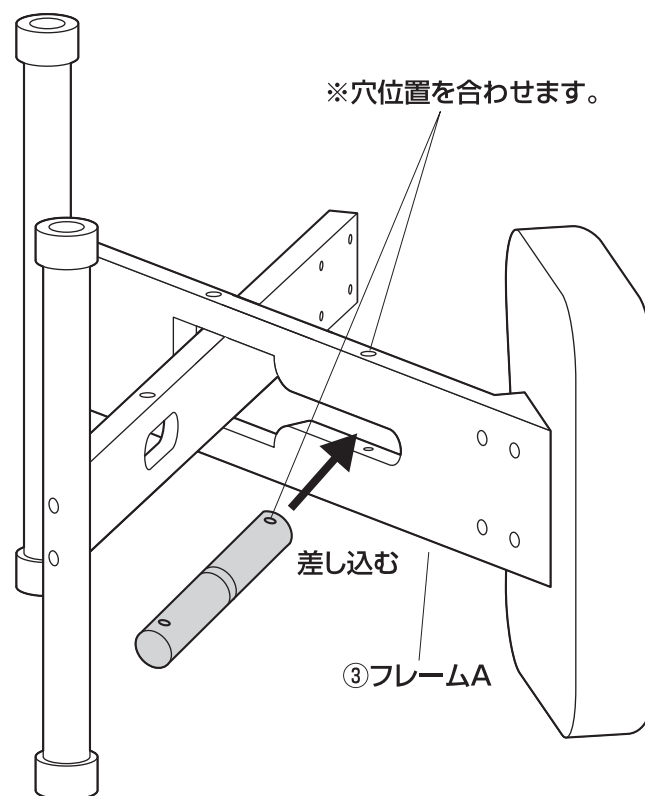
7 フレームAにアジャスターを取付けます。



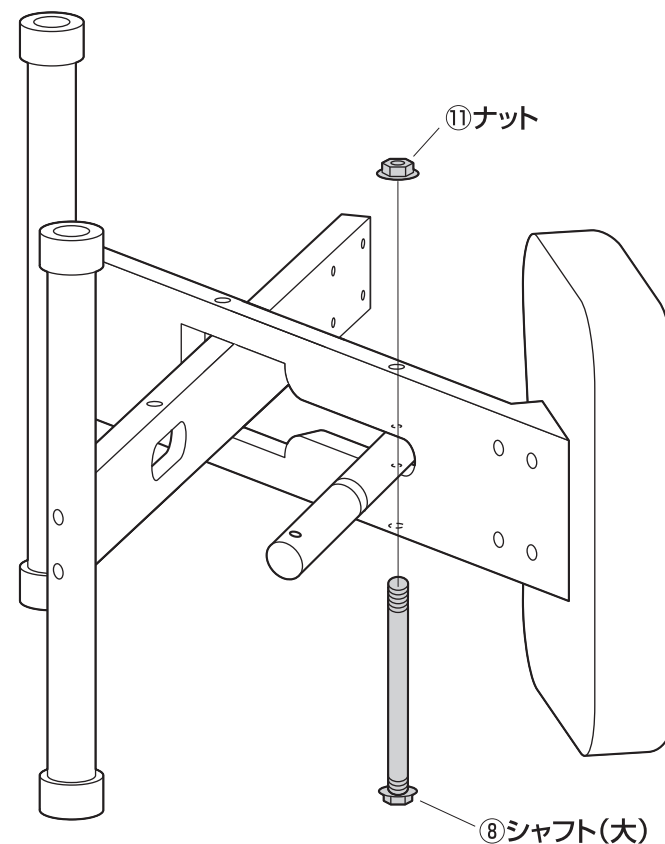
注意

この作業は、本製品を
横に寝かせた状態
で行います。
異なる向きで組み立てると
ケガの原因になります。

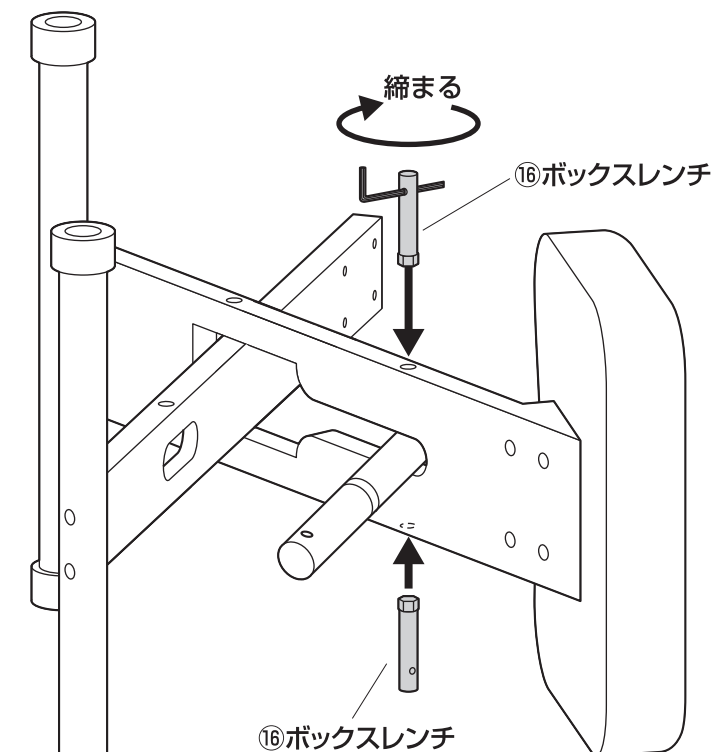
①フレームAの穴にアジャスターを差し込みます。



②シャフト(大)を取付けます。



③ボックスレンチでナットを締め付けます。



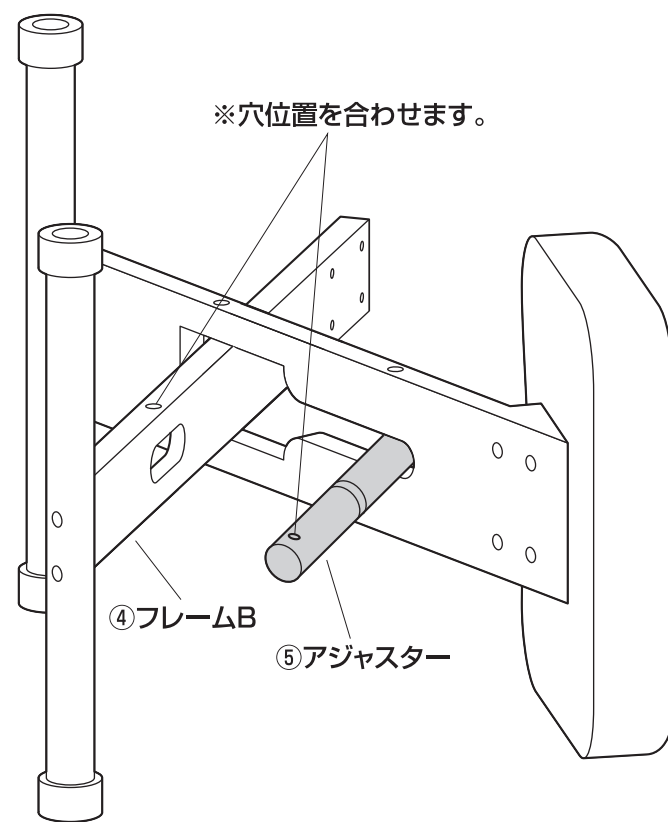
8 フレームBにアジャスターを取付けます。



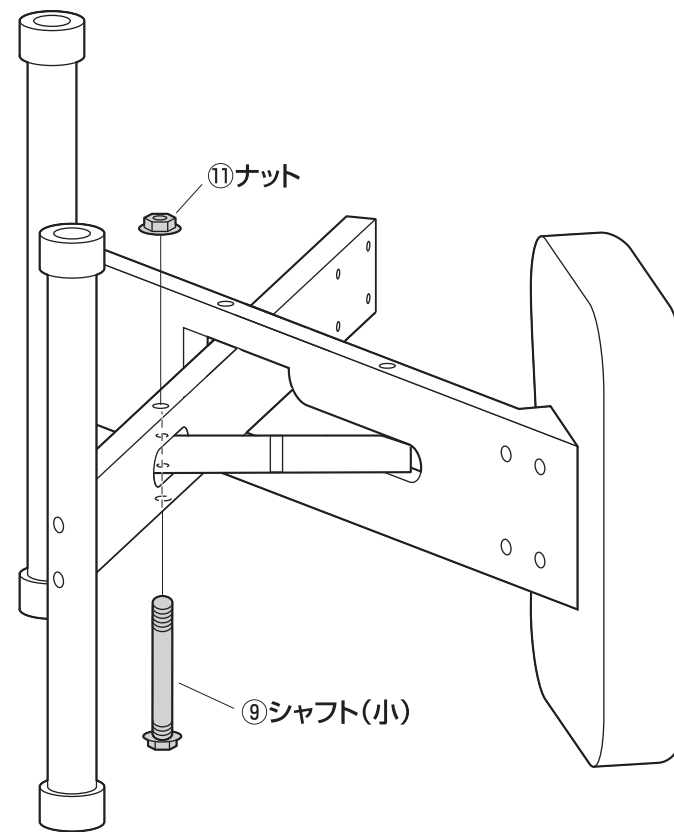
注意

この作業は、本製品を
横に寝かせた状態
で行います。
異なる向きで組み立てると
ケガの原因になります。

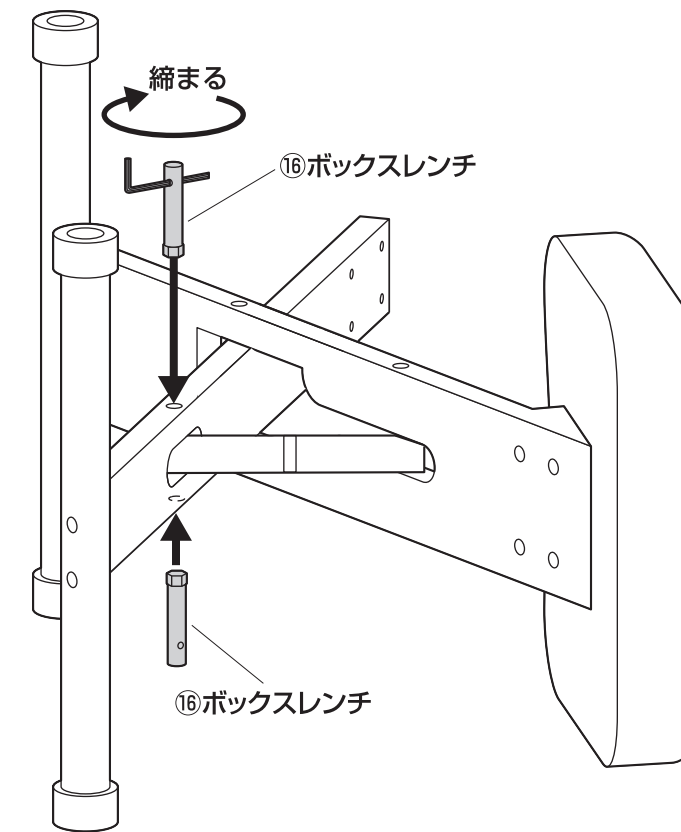
①アジャスターとフレームBの穴位置を合わせます。



②シャフト(小)を取付けます。



③ボックスレンチでナットを締め付けます。

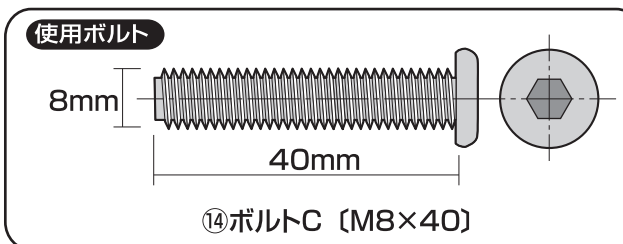
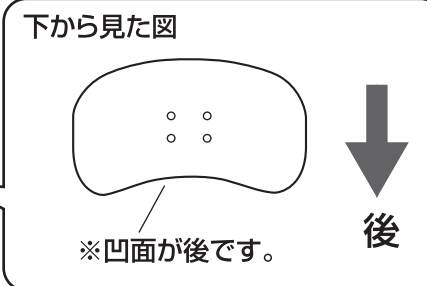
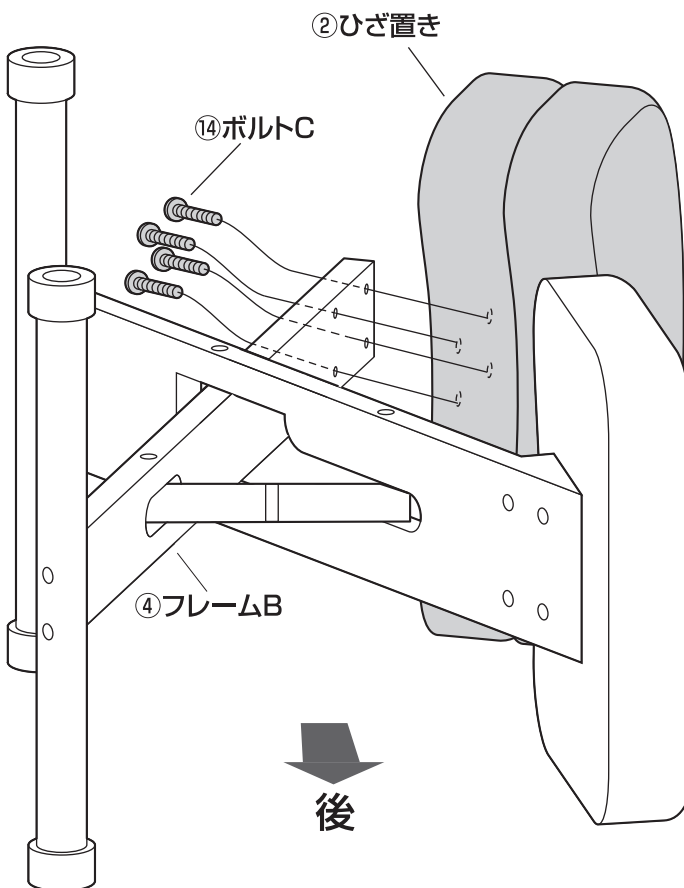


9 フレームBにひざ置きを取付けます。

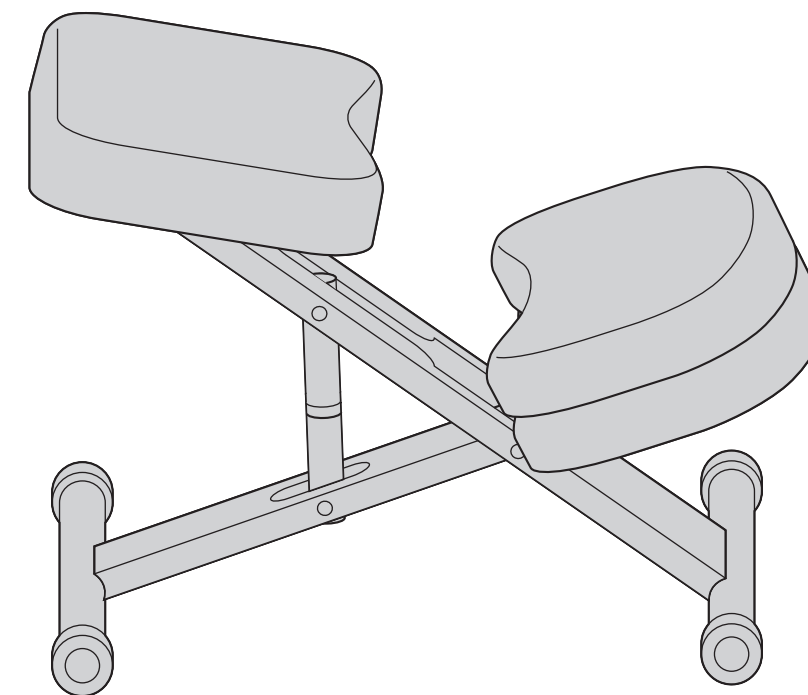


注意

この作業は、本製品を
横に寝かせた状態
で行います。
異なる向きで組み立てると
ケガの原因になります。

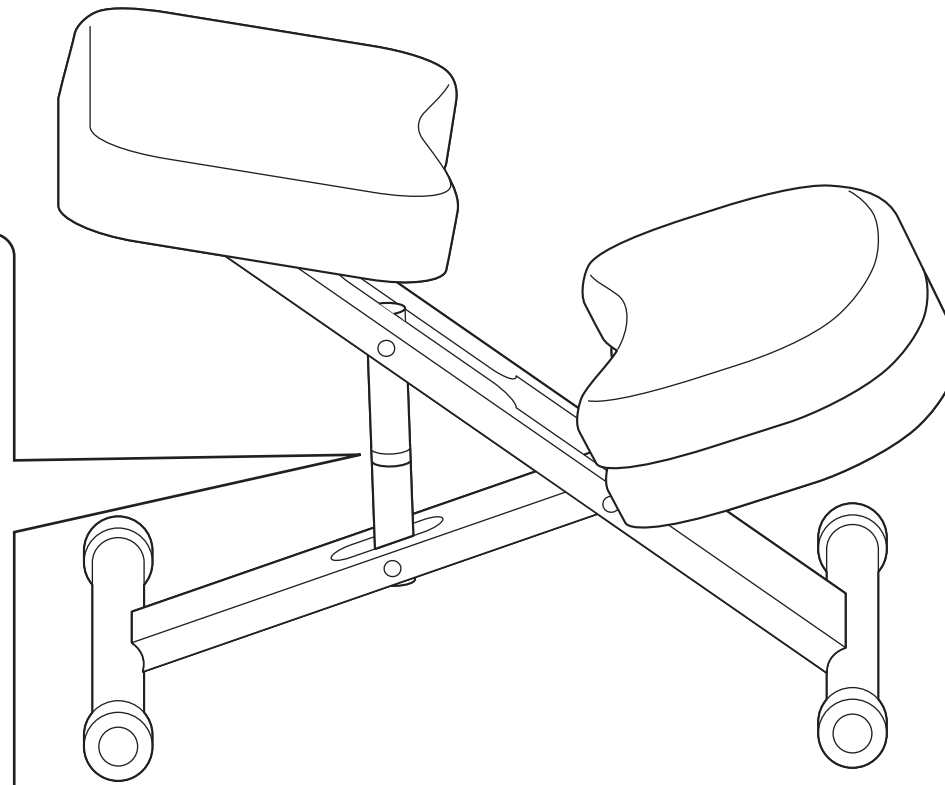
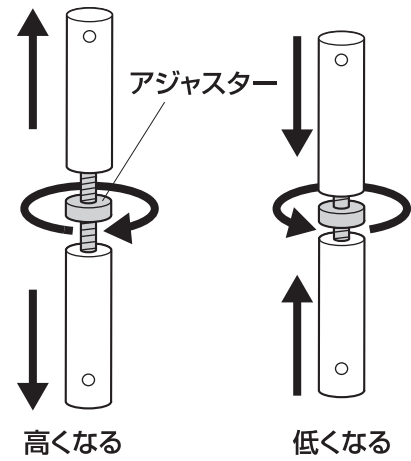


10 本体を起こして完成です。



高さの調節方法

※アジャスターを回すと座面を任意の高さに調整できます。



チェアの品質表示

外形寸法：幅505×奥行590～690mm×高さ430～670mm
構造部材：座部/合板 フレーム部・脚部/天然木 キャスター/ナイロン
張り材：綿+ポリエステル クッション材：ウレタンフォーム

▲ 使用上の注意 ▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面やひざ置きの上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。